

事業概要【持続可能な野生鳥獣被害防止に向けた体制整備】

申請者	山形県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	127,399千円 (41,263千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	農林水産分野
目的・効果	山形県の基幹産業である農業に、鳥獣に負けずに安心して継続的に取り組むことができるよう、地域において持続可能な野生鳥獣被害防止対策のための基盤整備を行いつつ、必要な対策を実行に移す。							
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7 年度事業費	【ソフト事業経費】 ○被害防止対策基盤整備事業 ・連携体制の検討経費：2,390千円 ・鳥獣に係る調査経費：4,496千円 ○被害防止対策実行事業 ・ツキノワグマ対策経費：4,000千円 ・イノシシ対策経費：30,377千円							

■具体的な交付金の使途及び実施体制

事業内容（設備・備品）		支出方法	支援対象者	山形県	事業推進主体		委託先等		連携市町村
				役割	名称（関係性）	役割	名称（関係性）	委託内容	
被害防止対策基盤整備事業									
1	会議開催経費、専門家の招聘経費 ・県と市町村の連携体制に係る検討を行うための共同検討組織を設立 ・鳥獣被害対策の専門家を招聘し、県内の実情に応じた連携体制について助言を受ける	報償費		・全体の統括業務 ・関係者との連絡・調整	山形県鳥獣被害防止協議 （県も構成員となり協働で実施）	持続可能な被害防止体制構築に係る協議			
		使用料							
		委託料					株式会社ＢＯ－ＧＡ	持続可能な被害防止体制構築に係る合意形成のための支援	
	調査経費 ・対策の立案・実行や分析のベースとなる科学的データ（生息状況・被害状況）を収集するための調査を設計し、初期調査を実施	委託料		・全体の進捗管理 ・関係者との連絡・調整	同左		・日本野鳥の会山形県支部 ・山形県獺友会 ・（一財）山形県理化学分析センター	・カワウ個体数調査業務 ・検体採取業務 ・放射性物質検査業務	
被害防止対策実行事業									
2	市町村に対する補助金 ・ツキノワグマを地域に寄せ付けないために、集落環境の改善に取り組む地域に対して補助金を交付	補助金	自治会等	・全体の進捗管理 ・関係者との連絡・調整	各市町村	間接補助者として自治会等の取り組みを支援			
	イノシシ捕獲経費 ・イノシシの生息拡大を食い止めることで、将来にわたる被害を抑制するための、イノシシ捕獲を実施	委託料		・全体の進捗管理 ・関係者との連絡・調整	同左		山形県獺友会	イノシシの捕獲業務	